



SANJO ROTARY CLUB

三條ロータリークラブ

週報 No. 42

2018.5.30(No.2960)

クラブと地区の変革をめざそう

第2560地区ガバナー／新保 清久  
 会 長／小出子恵出  
 会長エレクト／松 永 一 義 (クラブ奉仕A)  
 会長ノミニー／若槻八十彦 (クラブ奉仕B)  
 副 会 長／五十嵐晋三  
 幹 事／吉井直樹  
 S A A／歸山 肇  
 会 計／関川 博

例会日／毎週水曜日 12:30～

例会場／三條市旭町2-5-10  
 三條信用金庫本店内  
 TEL 34-3311

事務局／三條市元町2-16  
 越前屋ホテル 3F  
 TEL 47-0505 FAX 46-8873

E-mail: sanjo-rc@cpost.plala.or.jp  
 http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/  
 (~はshiftを押しながら“へ”のキーを  
 押してください)

- 本日の出席会員数:60名中40名
- 先々週出席率:82.46%

【先週のメイクアップ】

[5.24] 三條ローターアクトへ  
 ・衛藤泰男さん

[5.26] トリムの森草刈りへ  
 ・小出子恵出さん、吉井直樹さん、  
 ・五十嵐博宣さん、伊藤寛一さん、  
 ・荻根澤隆雄さん、小越憲泰さん、  
 ・金子俊郎さん、川瀬康裕さん、  
 ・木村文夫さん、杉山幸英さん、  
 ・中條克俊さん、中村和彦さん、  
 ・野崎喜一郎さん、松永一義さん、  
 ・柳取崇之さん、山田富義さん、  
 ・若槻八十彦さん、渡辺良一さん  
 (18名)



ロータリー：  
変化をもたらす

2017～2018年度国際ロータリーのテーマ



## 会長挨拶

小出子恵出 会長



みなさんこんにちは。

馬鹿は風邪をひかない。オロカ・オロカを二つ並べると愚痴になります。愚痴を得意とする私は風邪をひかない筈でした。不覚にも熱があります。

19日は川瀬ガバナー年度の地区研修・協議会が開催され、みなさんお疲れさまでした。活発な意見が交わされ、まとめ役のセッションリーダーの腕前が試されました。お見事でした。

翌20日は新津中央ロータリークラブ創立40周年式典に行ってきました。前日のアルコールが残っている状況で臨みました。式典は新潟薬科大学駅前キャンパスの講堂で、階段状に椅子が配置してあり、眠くとも目を閉じることができません。新津中央RCは会員30名のクラブですが、午後1時半から始まった式典の運営もスマートにまとまり好感が持てました。

講演も楽しめました。ビートたけしの兄さん、北野大 新潟薬科大学特別招聘教授が「北野家の訓え」と題して話されました。

最初に新潟県の知事の話に触れて、日本は260年の鎖国の後、僅か27年で清に勝ち、その10年後にはロシアにも勝った。要因は何だったかと問われました。明治政府は教育に力を注いだからと結び、一家に於いて教育が大事だと県知事を

柔らかく皮肉りました。

ビートたけしが有名になる前は、御兄弟は何人ですかと問われると、彼を数には入れないで答えたなど、ビートたけしを端にして「北野家の五つの訓え」を話されました。

5番目の訓えは、どうも私のことを言っているような話でしたので紹介します。

「一杯の酒で城が傾く」これです。「ただの酒ばかり呑んでいると地位や財産を無くするぞ、すぐに返さなくともよい、恩送りでよいからただ酒には注意せよ」と忠告を受けてきました。最近物忘れが顕著で覚えていることができるか心配ですが、忠告を活かしてみたいと考えています。

北野講師は祝賀会にも参加され、何人もの会員が講師を中心にカメラに収まっていた。

どこに行っても会員増強とロータリアンはこうでなければならないという話を聞かされますが、ロータリーは楽しくなければならぬと感じて帰って来ました。

## 幹事報告

### 吉井直樹 幹事

◎新保ガバナー事務所より

「6月ロータリーレートのご案内」

6月1日より 1ドル=110円 (現行108円)

◎新保ガバナー事務所より

「国際大会追加募集のご案内」

◎三条RACより

「6月第二例会(納会)のご案内」

日 時 6月29日(金) 19:30~

会 場 越前屋ホテル

◎次週 6月6日(水)より「クールビズ」を実施致します。皆様のご協力をよろしくお願い致します。

## ニコニコBOX

小出子恵出会長

地区協議会お疲れさまでした。

知事選挙が始まっていますが、盛り上がりが見えません。投票の権利を行使しましょう。

川瀬康裕さん

地区研修・協議会、立派に運営いただきありがとうございました。

五十嵐昭一さん

良きリーダーであった捧賢一さんを失い誠に残念でした。

荻根澤隆雄さん

5月19日(土)の地区研修・協議会では多くの会員の皆様のご協力が無事終了! 本当にありがとうございました。感謝を申し上げます。

若槻八十彦さん

地区研修・協議会お疲れ様でした。皆様のご協力で無事終わることが出来ました。

特に、若手会員の皆様には、大変お世話になりました。ありがとうございました。

熊倉昌平さん

地区研修・協議会のホストクラブとして、実行委員長の荻根澤さんの多大なご尽力をはじめ、皆様のご活動に心から感謝、感謝です。

山田富義さん

午後1時40分、市役所前注目してください。

吉井直樹さん

地区研修・協議会では皆様お疲れ様でした。翌日新津中央RCの周年事業に参加したおり、他RCの皆様より大変良い地区協だったと評価をいただきました。この勢いで次年度も宜しくお願ひします。

石橋育於さん

先日の地区研修・協議会、荻根澤実行委員長始め会員の皆様大変御苦勞様でした。

明田川賢一さん

地区研修・協議会ご協力ありがとうございました。

伊藤寛一さん

地区協、皆様ご苦勞様でした。

季節の変わり目です。お身体に気をつけて下さい。

樺山 仁さん

地区協議会は大成功でした。会員一同御苦勞様でした。本日は報告会でよく理解されている事が分かります。

渡辺良一さん

荻根澤実行委員長地区協ご苦勞様でした。

本日は報告宜しくお願ひ致します。

中村信一さん

地区協議会、皆さんお疲れ様でした。

地区大会に向けて協力して頑張りましょう。ゴルフ大会もよろしく。

中林順一さん

1年で一番良い季節5月(自分でそう思っている)が明日で終わり。花の5月が大好きなのですが、園芸が好きになったせいでしょうか。

斎藤弘文さん

本店さんしん会の旅行で鹿児島、宮崎に行つて参りました。近藤雄介団長お世話になりました。

柳取崇之さん

三信本店の旅行で斎藤さん、近藤さん、野崎さんには大変お世話になりました。

松永一義さん

曇り空、梅雨でしょうか、体調管理を。  
私にはアジ釣りのシーズンに入ります。

丸山行彦さん

地区協議会、荻根澤実行委員長はじめ、皆様、ご苦勞様でした。

梨本次郎さん

足のケガをしておりましたがようやく治ってきて、先週から日課にしているジョギングを再開することができました。走れることの幸せを感じています。

小林卓哉さん

地区協議会、欠席ですみませんでした。皆様お疲れ様でした。

小越憲泰さん

地区研修・協議会、私用で欠席してすみませんでした。

小林吾郎さん、落合孝夫さん、関川 博さん

地区研修・協議会お疲れ様でした。

船越良則さん、野水靖之さん、五十嵐博宣さん、

歸山 肇さん

地区研修・協議会報告ご苦勞様です。  
お話楽しみにしております。

5月30日分 ￥ 47,000  
今年度累計 ￥ 1,314,000

## 6月のお祝い

### ◎会員誕生祝

- 1日 石黒良行さん
- 2日 齋藤真澄さん
- 6日 石橋育於さん
- 18日 渡辺良一さん
- 26日 木村文夫さん



### ◎夫人誕生祝

- 21日 野水明子さん (靖之さん)
- 30日 石黒志保さん (良行さん)

### ◎結婚記念祝

- 1日 石黒良行さん (志保さん)
- 3日 歸山 肇さん (敬さん)
- 12日 野水靖之さん (明子さん)
- 25日 明田川賢一さん(みゆきさん)
- 27日 相場弘介さん (尚子さん)

### ◎100%出席賞

- 3年 川瀬康裕さん

## 「地区研修・協議会報告」



### 松永一義 会長エレクト

皆さん、こんにちは。

次期会長として最初の仕事でした。5月19日の地区研修・協議会の報告を致します。

その前に荻根澤実行委員長はじめ各委員会の皆様、本当に御苦勞様でした。川瀬先生がガバナーになられたおかげで、色々な経験をさせて頂きました。ロータリー人生の中でもめったにない出来事と思います。これからが本番です。よろしくお願いします。

次期会長として、川瀬年度の会長会と第1セッションに参加致しました。

まず昼めし、今までにないアイデアの温かい弁当に皆さんビックリ、喜んでおられました。実行委員会の皆様の努力の賜物として鼻高の思いでした。

議事として、会長会でないと承認されない事案の予算承認も当クラブの金子会員の説明でした。いつものクラブの雰囲気気が楽でした。

地区事務所固定界の話とガバナー選出輪番制の説明、鈴木重壺委員長の話でした。これまでのガバナー選出の大変さから、1～7分区で責任を持って輪番にするとのことでした。それと地区運営改善検討委員会の状態化。

地区のことは勉強不足、良く理解出来ませんでした。司会も地区幹事の関川会員でしたので、尚のことのんびりと話を聞いておりました。

会長会はこの4つの話で終わりました。会場を移して第1セッションは新潟西RCの馬場伸行次年度クラブ奉仕委員長の話でした。

- ①ポリオ撲滅と米山奨学、②若い世代のアクト、米山学友のコラボ、③広報の有り方、草の根活動、④職業奉仕

ロータリー活動をどうやってまわりの人に理解してもらおうか、地域のメディアの使い方、密着型の奉仕活動を継続しましょう。

まだまだロータリーの理解度は低いようです。  
マイロータリーについて

クラブ内でITに詳しい若い人に教わりましょう。  
この地区はまだ10%代とのこと。60%代まで普及させたいとのことでした。私もまだわかっておりません。勉強したいと思います。

第2～5セッションには出席会員より発表して頂きます。

### 伊藤寛一 会員



国際ロータリー第2560地区  
2018-2019年度地区研修・協議会  
第2セッション  
奉仕プロジェクト委員会  
[職業奉仕委員会・社会奉仕委員会  
・国際奉仕委員会]

2018/5/19 13:00-14:30

会場 リサーチコア 7Fマルチメディアホール

アドバイザー：

パストガバナー 鈴木重壺(長岡RC)

セッションリーダー： 菊池 渉(三条RC)

サブリーダー：職業奉仕委員長：五十嵐昭一(三条RC)

社会奉仕委員長：小出和子(三条東RC)

国際奉仕委員：皆木昭夫(燕RC)

総参加者132名

司会進行 職業奉仕委員：長馬章(加茂RC)

議事記録 社会奉仕委員：伊藤寛一(三条RC)、  
羽賀一真(三条北RC)、  
山田恭弘(分水RC)

長場さん司会のもと定刻通り委員会を開催

出席者138名

川瀬ガバナーエレクト講話

はじめての認知症という大きなプロジェクトに関して職業、奉仕、国際、奉仕という大きな奉仕委員会という名のもとでこの事業を多年度に渡って推進してゆきたい。医療も進歩しているがそれだけではカバーし切れない分野がある。もっと認知症患者にとって住みやすい社会をロータリアンとして作りたい。

奉仕プロジェクト委員長 菊池 渉

- ①三つの委員会が一つになったことの意義
- ②ロータリーは変わり続けて行く
- ③認知症に取り組む意義

④何年か先に、川瀬年度という言葉は忘れられても、「認知症を手がけた年度」「神経内科のドクターがガバナーで、認知症を取り上げた」と称さで伝えられるような年度になるように

⑤まず「認知症を知る」ことから

⑥その機会を提案する

⑦各方面からの取り組みを知る

⑧ロータリークラブが関われることを模索する

⑨地区で各クラブのお役に立つことをお伝える

⑩各クラブ相互間の情報を伝達できるような取り組みを模索する

⑪各クラブの要請に応じられる準備をする

職業奉仕委員長 五十嵐昭一

職業奉仕委員会は、今までの活動で行ってきた「四つのテスト」に基づき、自らの職業を通じて社会の役に立つという観点で「会員を通じて互いの職業の理解を図り、その価値を正しく社会に伝えていく」ことがポイントになっている訳だと思います。職業奉仕委員会の活動を過去にさかのぼって調べると、主力は職場例会と企業間の実施が中心になっており、本年度奉仕プロジェクト活動の柱になる「認知症プログラム」の「認知症はこうしたら治せる」を主題とした奉仕プロジェクト委員会の活動の輪を広げるため、さらに拡大することが必要で、短いスパンではなく、ある程度長い活動として継続して金を続けていく必要があります。

現在の認知症対応専門家である医師医療機関関係者が中心になって事前なら対応がもっと適切に行うことが必要になり、一般人・家庭・社会の多くの人々のバックアップがますます必要になってくると思います。

これから更なる未来の社会の発展に人々の援助が必要であり、健康寿命の延長、要介護状態に至らない期間の減少に多くの人々の関わりが機能となり、豊かな未来の構築にも必要となります。

社会奉仕委員長 小出和子

10月6日に実施する「認知症予防セミナー」では皆さんから認知症についての正しい認識を学んでいただき、病気になっても住み慣れた地域で安心して暮らしていけるように、手を差し伸べて行きたい。それと同時に認知症予防の重要性を学んでいただきたいと思っています。

また若年性認知症と診断された方や、関係者から、お話を聞くことも考えており、働き盛りの人が病気になってしまっても、不安なく仕事をするためには、職場や周りの人の理解が必要ですが、皆さん

の会社にこのような人がいたとしたら、どのように対処して行おうと考えていますか？

セミナーの最後にはロータリアンとして地域でできること、それぞれの企業で出来る事など皆さんから活発な意見を頂きたいと思っております。

#### 奉仕プロジェクト委員 燕RC 皆木昭夫

私の所属する燕RCの燕地域が取り組んでいる、認知症についての状況であります、「燕市役所健康福祉部 長寿福祉課」内に、認知症対策部会を設けて行政の取り組みや社会福祉協議会と密に連絡を取り、各種の講習や介護についての相談に乗っているのです。

当クラブは、この国際文化交流会などにおいて、認知症に対する認識を持つことを、テーマの一つとしてあげたいと思います。

#### 奉仕プロジェクト委員長 菊池 渉

やって行かなければいけない事もある、ガバナーがやりたい事もある、皆さんやりましょう。

鈴木パストガバナー CFP DFP RI方針 委員会活動が円滑になるよう私がしっかりと検討してゆきたい。

#### 三つの委員会

川瀬ガバナー 今まで社会奉仕は問題が無いです。職業奉仕・国際奉仕今までのキャリアがありますので川瀬年度大きな方針(認知症)という問題に対して可能な限り連携をとって頂きたいという要望でございますサポートになることから。

最後にお願い 地域共同防災ネットワークセンター 防災に限らず地域で他団体と交流を深めながらロータリーの立ち位置として是非三委員会での地域で問題が起こった場合、その際は可能な限りご支援を願いたい。

14:30 長場司会のもと第二セッション終了の挨拶  
終了



#### 吉井直樹 会員

地区研修・協議会第3セッションの報告をさせていただきます。

第3セッションはロータリー財団のセッションです。

佐々木パストガバナー委員長率いる地区財団委員会でセッションを運営致します。

アドバイザーには中條パストガバナーをお迎えしました。

まず、山田副委員長より趣旨説明、次いで地区ロータリー財団奨学生の鎌田さんより体験談の発表、そして五十嵐奨学委員長からスケジュール報告がありました。その後グローバル補助金、地区補助金の活用方法の説明があり、前半は終了いたしました。後半は資金管理、年次基金・ポリオプラス寄付の現状とロータリーカード加入依頼、各クラブ委員長へのお願いとして報告がありました。

後藤副委員長より各クラブで事情はあると思いますが、地区補助金申請、財団の内容把握が良くできるように、できれば各クラブの財団にかかわる委員会は3年委員会にしていだきたいと依頼がありました。

最後に中條アドバイザーより財団は難しいようですが、一度理解してしまえばそれほど難儀をしなくても活用できるはずですから、良く勉強していただきたい。そしてぜひ協力をお願いしたいと結ばれました。

以上報告させていただきます。

#### 若槻八十彦 会員

第4セッション米山記念奨学委員会の報告を申し上げます。

はじめに、宇尾野委員長が挨拶の中で、今年度2560地区は18名の新規奨学生と、9名の継続奨学生合わせて27名の奨学生を受け入れている。また、この米山記念奨学

会が発足してから65年間で126か国20,601名の奨学生を受け入れ、今その学友達が世界中で活躍しているということが紹介されました。

そして、于咏さんの話を聞かれて、米山記念奨学の事業の意義を知ってほしい。との挨拶がありました。

次に、第2代よねやま親善大使である于咏さんから『報恩 奉仕 繁栄』と題して講演を頂きました。于咏さんは中国の出身で、1996年に来日して名古屋大学に留学。博士課程2年時からの2年間、米山記念奨学生となりました。そして2009年、名古屋大学にて心理学博士号を取得したのち、医療系の専門学校「セムイ学園」専任講師および総務部企画管財課勤務を経て、現在はジブラルタ生命保険(株)名古屋中央支社の営業所所長を務めています。彼女は当初、生活のためにアルバイトをしながら留学をしていま



したが、経済的に非常に苦しかったといいます。しかし、米山記念奨学生に選ばれて、彼女の生活は一変しました。生活のために1日4～5時間働かなくてはならなかった彼女にとって、月に14万円支給される奨学金はまさに夢のような贈り物でした。1か月に140時間もの自由な時間を手に入れた、と于咏さんは語っていました。そして彼女はその自由な時間を勉学に注ぎ、やがて心理学博士号を取得して現在に至っています。

外国から日本に留学している学生は21万人。そこから選ばれる米山記念奨学生は800人と、非常にハードルが高く、大学も東京大学などの有名大学がほとんどで、それだけに優秀な学生が多いということ。このRI2560地区についていうと、米山記念奨学生の第1号は、1968年台湾からの留学生、張さんが最初でした。2560地区ではこれまでに42か国、440名の奨学生を受け入れてきました。他の地区と比べると国籍がとて多彩であるといえます。

米山記念奨学生を経験して、海外あるいは母国に戻って活躍している学友たちも、日本との親善友好のために、いろいろな活動をしています。ロータリアンになったり、ロータリークラブを立ち上げたりしています。于咏さん自身も、2014年5月に創設された愛知ロータリーEクラブのチャーターメンバーであり、2015年6月に、第2代よねやま親善大使に就任して以来、全国の各地区・各クラブからの要請を受け、地区大会やIMに、また米山記念奨学セミナーやクラブ例会等で卓話を行ない、好評を博している他、堪能な語学力と熱心な行動力で、海外のロータリークラブにも米山記念奨学事業をPRしています。

于咏さんは講演の最後に、「私は、米山記念奨学生として、広い海の中の砂の1粒から、拾われて貝殻になり、磨かれて真珠になりました。この恩は決して忘れません。ずっと恩返しをしていきたい。」と語ってくれました。

この講演のあとは、宇尾野委員長から、米山梅吉氏や米山記念事業の紹介。そして各小委員長からそれぞれ、米山記念奨学生の選考について、寄付金は一人2万円を目標にすることについて、それと学友会の活動についての紹介が行われました。

そして最後に、セッションアドバイザーである馬場信彦パストガバナーの講評で、「今日は米山についてとても勉強になった。」とお褒めの言葉をいただきました。

以上で第4セッション米山記念奨学委員会の報告を終わります。

## 明田川賢一 会員



今回は、地区協議会の弁当出しや夜の懇親会料理を出す仕事に時間を取られ、ほとんどセッション会場に滞在することができませんでした。一応、レジメと議事録を参考に報告します。

### 1. 地区委員・アドバイザー紹介

#### 2. 青少年奉仕委員長挨拶

青少年奉仕委員長 佐藤真介(新潟東RC)

青少年奉仕委員会はインターアクト員会、ロータリーアクト委員会、ライラ委員会、青少年交換委員会とから成り立ちます。それぞれ、将来活躍するであろう青少年への投資や支援を通じて、将来自立して世界への奉仕活動をするであろう青少年を支えていくことが主な役割になります。本日は今年度の各委員会の方針、事業活動予定について各委員長に発表して頂きます。

#### 3. 青少年奉仕各委員長

方針及び事業予定について

##### <インターアクト委員長 水戸部修一(新潟中央RC)>

①インターアクトとは中・高校生を対象とした奉仕クラブです。

・2560地区インターアクト委員会では年に2回の活動の実施を支援しています。

・インターアクターが活動し、リーダーとしての力を身につけられるよう指導します。

②本年度の事業予定

・2018/7/27-28 インターアクト年次大会  
(於：新潟 テーマ「地域の守りと市民の役割」)

・2019/3/28-31  
台湾海外研修 交流活動とホームステイ

・2019/5/10-11  
台湾インターアクター受け入れ  
交流活動とホームステイ受け入れ

##### <ロータリーアクト委員長 山田克史(新発田RC)>

①ロータリーアクトクラブとは、

ロータリークラブ提唱のもとに18歳から30歳までの青年男女により構成される団体です。その目的は青年男女が個々の能力の開発にあたって役立つ知識や技能を習得し、それぞれの地域社会における物質的あるいは社会的なニーズに取り組み、親睦や奉仕活動を通じて全世界の人々の間により良い信頼関係を推進するための機会を提供することにあります。

## ②委員会方針

- 地区ローターアクトの全面支援
- ローターアクト会員への助言と指導
- ロータリー会員へのローターアクト活動の目的とアクト会員増強への協力依頼

## <ライラ委員長 前川秀樹(直江津RC) >

### ①ライラとは

ロータリー青少年指導者養成プログラムで地域の青少年指導者にロータリー精神を浸透させる講習ならびに訓練をします。

### ②第18回ライラ研修の案

9月29日～30日

研修テーマ「若者が考える地域観光は」

地域の若いリーダーを育てるというライラの考え方からして、本年も若者が考える場を提供することを考え、今回のテーマとした。

上越地域では一昨年のえちごトキめき鉄道の「リゾート列車：雪月花(せつげっか)」の運行、昨年には妙高ロッテ新井リゾートの開業があり、そして本年6月26日に開館となります。上越市立水族博物館「うみがたり」と新しい観光資源が続出しており、地域での観光に対しての機運が盛り上がっております。

この盛り上がりをも機に、第2560地区の若者に自地域での観光を考えるキッカケになればと考えます。

## <青少年交換委員長 三牧好起(頸北RC) >

国際青少年交換のプログラムは数ある国際奉仕活動のうち最も価値ある奉仕活動の一つであります。

各クラブから推薦された学生たちを交換先の地区委員会の指導のもとに一定期間外国のロータリー家庭でホストされ一定期間、現地の学校に通学し、国際理解と国際親善を推進するものであります。また、逆にこのプログラムに参加することは「派遣」と同時に「受入」もすることによって交換の実を上げることになります。

## <昨年ドイツに長期交換留学した有田嬉来さんの報告>

2017-18年度 長期交換学生として、ドイツ、1810地区に派遣されている、有田嬉来です。

今、ロータリーの2週間の学生の旅行中です。毎日移動で、自由時間が少ないので、短いコメントですが、今までのドイツでの生活についてお話ししたいと思います。

ドイツに行く前は、ドイツに対する印象ってジャガイモとビールくらいしか本当になくて、

わからないことばかりだったのですごく不安でした。しかも飛行機が2時間くらい遅延して！飛行機の中ですでにホームシックになっていました。でも、お迎えに来てくれたホストファミリーがとても優しく安心してました。

最初の方は、今も割とそんなところもあるんですけど、日本で普通にできることができないってことがすごくストレスでした。

買い物に行く、友達を作る、家族と話す、友達と遊びに行く、授業を一緒に受ける、などなど大変になるだろうとは思っていたけど、こんなには思っていなかった！という感じでした。でもわたしの周りの人は大方いい人ばかりでしたので、今は友達もできたし、買い物もいけるし、楽しいです。

本当にわたしは運が良かったと思います、ホストファミリーも学校で話しかけてくれた友達も、わたしはすごく恵まれていて、とても幸せです。でも、すごく恵まれている！って断言できるようになるまでにはすごく時間がかかってわたしはすごくスローな留学生活を送ってしまったとも思います。もっと最初からどんどん積極的にできていたらもっと違う留学生活になっていたのかなと思います。今は残された時間を精一杯使って目一杯楽しみたいと思います。日本にいたときわたしは本当に家族がたくさんわたしを支えてくれていて、家族と離れて一年近くドイツで生活できるとは思っていなかったし、とてもいい経験をさせていただいています。この素晴らしい機会を与えてくださったロータリーの皆さんに心から感謝します！！！！

## 4. 意見交換

Q・ライラ研修のタイムスケジュールですが、もっと能動的な活動が望ましいが如何なものなのか？(加茂RC)

A・昨年の反省点をふまえて本年はこのようにさせて頂いた。ただリポートやディスカッション等は例年のように行う予定。

Q・9/29~30だとIM日程とかさなるが…

(村松RC)

A・申し訳ございません

## 5. 講評

パストガバナー 渡辺敏彦(新潟南RC)

## 小林吾郎 会員

第2セッションは、奉仕プロジェクト委員会による分科会。最初に川瀬ガバナーエレクトより、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕の3委員会を一つのプロジェクト委員会にまとめた趣旨をお話しされ、合わせてプロジェクト委員会として「認知症」についての取り組みをお願いしたい旨もお話しされました。

その後、三条クラブの菊池さんが3奉仕委員会を束ねるプロジェクト委員会の委員長としての挨拶があり、3つの委員会が一つになった事、ロータリーは変わり続けていくという事、認知症の問題に取り組む意義をお話し頂きました。

その後、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕の委員長から、それぞれの考えている取り組みの説明がありました。各委員長ともにそれぞれの委員会の枠組みで考える認知症への考え方についてお話しされていました。

3委員長からのお話の後、質疑の時間になりました

たが、早速何人かより挙手があり、鋭い質問、意見が投げかけられました。まず、奉仕プロジェクトとしては、やらなければいけない事がたくさんあるし、今まで取り組んできた事も多くあるが、それを止めて認知症問題に取り組まなければいけないのか、との質問がありました。あるいは、国際奉仕委員会としてはどう取り組んだらいいのか難しい。掛け算でやるのか、足し算でやるのか、といった質問も。川瀬ガバナーエレクトが他セッションに移動して不在中、鈴木パストガバナーより、今までの取り組みを止めて、というものではないが、ガバナーエレクトが認知症に取り組みたいという想いを受けて活動して欲しい、といった旨の発言をされました。最終的には菊池プロジェクト委員長より「皆さんがやっていかなければいけない事もあるが、ガバナーがやりたい事もある。皆さん、協力してやっていきましょう」と、少しネジ込み気味に参加者全員より拍手でまとめて終了となりました。

## <社会奉仕委員会より>

去る5月26日(土)午前6時半からトリムの森に於いて草刈り活動を行いました。

早朝からの開催にもかかわらず、18名の方々よりご参加いただき、無事終了することができました。小出年度、皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

(出席者は週報メイクアップの欄に掲載しております。)



次週例会 6月13日

13日(水)→16日(土)

「三条南RC創立50周年記念式典」

出席振替

次々週例会 6月20日

「一年を振り返って」

小出子恵出 会長、吉井直樹 幹事

